

しらべたいことがわかるような
タイトルをつけよう。

見えない生き物を見てみよう

どうしてしらべようと思ったのか、
きっかけになったことを書こう。

きっかけ



手のひらには菌がいっぱいと聞くけど、
じっさいに菌のすがたは見えないから実感^{じっかん}がわからない。
菌をふやしたら見えるかもしれないと思った。

実験のやり方

つけたものや、しらべるやり方
を書こう。絵やしやしんもつかうと
わかりやすいぞ。



寒天とコンソメスープのもとで
培地をつくり、あらう前の手指、
石けんであらった後の手指を
それぞれ押しつける。
おふろ場の壁やキッチンの台に
こすりつけためんぼうもそれぞれ
押しつけて、培地を観察する。

予想

しらべる前に、けっかを予想して書く。
予想した理由も書こう。

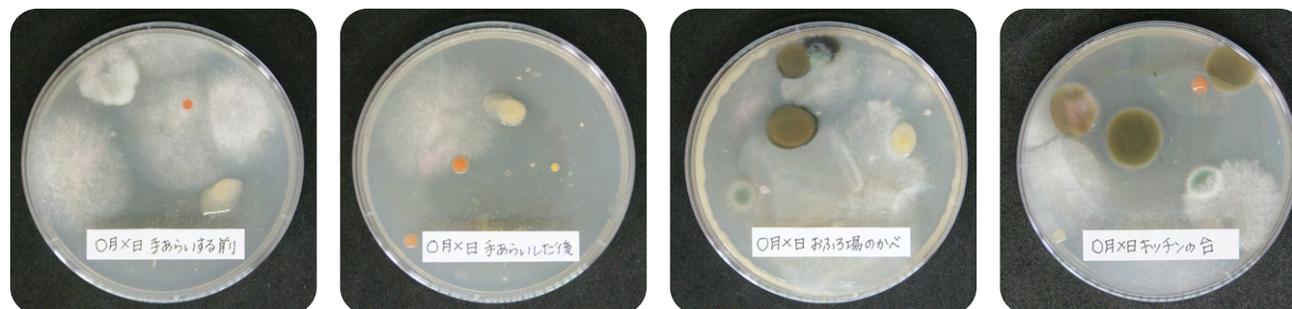
石けんであらった後の手指をつけた培地には菌はふえない。
それ以外の培地には菌がふえる。

なまえをわすれずに書こう。

年 組 なまえ ()

結果

じっけんのけっかだけを書く。
表やグラフ、しやしんをつかうとわかりやすいぞ。



あらう前の手 石けんであらった後の手 おふろ場の壁 キッチンの台

わかったこと

けっかからわかったこと、かんがえたことを書く。
予想とちがったときは、どうしてそうなったのか
かんがえてみよう。

一つひとつの菌は目に見えないけれど、培養することでその集団^{しゅうだん}を見ることができる。
石けんであらった後の手指を押しつけた培地にも菌がふえたけど、
他のものより種類も数も少ないので、手あらいの効果があることがわかった。
いろいろな色、形、大きさの集団が確認できた。

まとめ

けっかとわかったことをまとめて、
つぎにしらべてみたいことを書こう。

わたしたちのまわりにはいろいろな種類の微生物がたくさんいることがわかった。
にんにくやうめぼしには抗菌作用があると聞くので、
菌をぬった培地においたらどうなるのかも実験してみたい。